

関連項目：教育活動プラン ②③④⑥

## 一時間一時間の授業を大切にす

### 目的

本校の児童は、素直で真面目ですが、さらに児童自ら学ぼうとする意欲や自尊感情を高めていきたいと考えました。そこで、「学校は、学びの好きな児童を育てているか？」を合言葉に、「授業が楽しいから学校に行きたい」と思う児童を育てることにしました。

### 内容

#### ● 授業計画表の作成

授業の中に、ドキドキ・ワクワクするような教材・仕掛け・工夫を盛り込みます。それを週案の中に一時間一時間の工夫として記入し、明示することにした。

#### ● 工夫1（ワークシートの活用）

ワークシートを工夫し、自分の予想（考え）を表現できるように支援しました。3 学年 理科「おおきくなってきたね」では根の色・大きさ・形等自分のイメージを絵と言葉で表すようにしておくことで、友達との意見交流が容易にできました。

#### ● 工夫2（グループでの学び合い）

学習の手引きを作成し、それにそって進めさせました。（一人一人の考えを聞き合う→同じ点・異なる点を見つける→グループでいくつかの考えにまとめる）少人数のグループにすることで、発表の機会が増えました。一人一人がグループの中で発表することで、表現を楽しみ、自信をつけることができました。意見が不十分な子や意見の変わった子に「どうしてそう思ったの?」と根拠を聞くことを大切にしました。

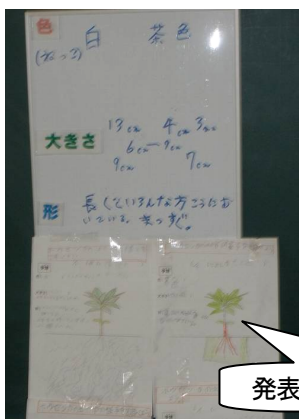
週案に工夫を明示する

5 年 / 組 担任(三崎 謙二)		6 月 / 8 日 ~ 6 月 18 日				
日	月	火	水	木	金	
第1時	国語	算数	国語	算数	国語	
第2時	算数	算数	算数	算数	算数	
第3時	体育	家庭	理科	算数	算数	
第4時	社会	英語	算数	国語	算数	
第5時	理科	社会	理科	社会	算数	
第6時	学活	国語	算数	算数	算数	

#### ● 工夫3（教具の利用）

発表ボードを活用すると、グループでの学び合いや全体交流が活動しやすくなりました。「大きさ・長さ・形」と視点を明確にし、分かりやすくまとめられました。意見の追加や訂正にも効果が上がりました。

今回、ハウセンカの根を提示し、児童の予想を検証する場面では、書画カメラと液晶テレビを使って拡大して見せました。また、ハウセンカの発芽の様子を動画で提示し、根の成長を分かりやすくしました。



発表ボードを使って全体交流する



書画カメラや液晶テレビで検証する



### 成果

このように、考える喜びや共同で協力して学ぶおもしろさを感じさせることによって、進んで表現することができました。同じ考えの児童でも異なる理由の場合があります。それを気付かせるためにグループでの交流を活用したいと考えました。根拠を深めたり、新たな根拠に気付いたりして、さらに自信を深め、クラス全体での交流で活発な意見交流ができました。今回、「得意なことを伸ばす」事ができていると感じた児童は前期 2.8 から後期 3.7 に伸びていました。少しずつ自信を持って表現することができているといえます。